



©2005 石塚真一/小学館

第 220 号(令和3年4月 15 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

県内雪崩頻発中！！

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

4 月 2 週は 6 件の山岳遭難がありました。コロナ禍により、野外スポーツやキャンプなどの人気から、登山を始めた方も多くいると思います。登山は自然を感じることができる素晴らしいスポーツですが、危険が伴うことも認識することが大切です。特に春山シーズンは、残雪による体力の消耗や道迷い、滑落のリスクがあるほか、荒天時には、雨から吹雪に変わることもあります。登山を始める際には、これらのリスクを回避・対応できる技術や知識を身に付け、必要な装備を準備しましょう。そして、自身や仲間の体力や技量に見合った山域を選び、少しずつステップアップしていきましょう。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、登山を考えている方は地域ごとの最新情報を確認し、慎重な計画と行動をお願いします。

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年から「長野県内入山注意報」を継続し、「登山者への 5 つお願い」を発表しています。登山者の皆さんは、十分にレベルを落とした山域を選び、感染防止対策にご協力をお願いします。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
4 月 5 日	八ヶ岳連峰 蓼科山	54	女	道迷い	無事救出	4 人パーティーで蓼科山山頂から下山中、下山方向を誤って道に迷い、行動不能
		56	男	道迷い	無事救出	
		40	男	道迷い	無事救出	
		12	男	道迷い	無事救出	

5日、八ヶ岳連峰蓼科山に入山した4人パーティーが道に迷って行動不能となる山岳遭難が発生し、佐久警察署員らが捜索をして、6日、県警ヘリが救助しました。						
4月6日	後立山連峰 唐松岳	56	男	道迷い	無事救出	単独で唐松岳山頂から八歩尾根を下山中、道に迷い、行動不能
6日、北アルプス唐松岳八方尾根に単独で入山した男性(56歳)が、道に迷って行動不能となる山岳遭難が発生し、県警ヘリが救助しました。						
4月7日	下水内郡栄 村山林内	31	男	不明	死亡	毛無山東方の山林内において、遺体で発見されたもの(2月中旬以降、行方不明)
4月8日	下伊那郡天 龍村山林内	70	男	道迷い	無事救出	3人パーティーで入山し、別々に溪流釣り中、道に迷い、行動不能
8日、下伊那郡天龍村の山林において、溪流釣りのため入山した男性(70歳)が道に迷って遭難し、県警ヘリが救助しました。						
4月10日	北アルプス 乗鞍岳	35	男	滑落	負傷	6人パーティーで乗鞍岳剣ヶ峰から下山中、滑落、負傷
10日、乗鞍岳において、6人パーティーで入山した男性(35歳)が、下山中に滑落して負傷し行動不能となる山岳遭難が発生し、県警ヘリが救助しました。						
4月10日	下水内郡栄 村苗場山	45	男	転倒	負傷	単独でバックカントリーを滑走中、転倒、負傷
10日、苗場山において、バックカントリーを滑走中の男性(45歳)が転倒して行動不能となる山岳遭難が発生し、消防防災ヘリが救助しました。						

令和3年中の山岳遭難発生状況(令和3年1月1日～4月11日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和3年	37	6	0	22	18	46	28
令和2年	41	8	0	19	18	45	27
前年同期比	-4	-2	0	+3	±0	+1	+1
内)BC	-6	-1	±0	±0	-6	-7	-1
内)山菜キノコ採り	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0

■山域別発生状況(令和3年1月1日～4月11日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	1	2.7%			1	1
	後立山	10	27.0%	2		3	8
	その他	3	8.1%	1		4	5
	計	14	37.8%	3	0	8	8
中央アルプス	4	10.8%	1		2	1	4
南アルプス		0.0%					0
八ヶ岳連峰	4	10.8%			3	4	7
その他の山岳	15	40.5%	2		9	5	16
計	37		6	0	22	18	46

■態様別発生状況(令和3年1月1日～4月11日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	10	27.0%			10		10
転倒	6	16.2%			6		6
病気	1	2.7%	1				1
道迷い	8	21.6%				15	15
落石	1	2.7%			1		1
雪崩	3	8.1%	1		4		5
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	2	5.4%	1			1	2
不明・他	6	16.2%	3		1	2	6
計	37		6	0	22	18	46

■男女別・年齢別比率(令和3年1月1日～4月11日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下				1	1	13 39.4%					0	6 46.2%	1	19 41.3%	
20代	2			5	7				1	2	3				10
30代	1		3	1	5				3		3				8
40代	1		8	1	10	15 45.5%			2		2	4 30.8%	12	19 41.3%	
50代			1	4	5					2	2				7
60代	2		1	1	4	5 15.2%			2		2	3 23.1%	6	8 17.4%	
70以上				1	1				1		1				2
計	6	0	13	14	33		0	0	9	4	13		46		
比率	71.7%						28.3%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝